



中央大学

CHUO UNIVERSITY

— Knowledge into Action —

Faculty of Policy Studies

総合政策学部

コメント・取材協力

ガイドブック



中央大学総合政策学部所属専任教員への取材について

中央大学総合政策学部では、本ガイドブックを通じて、所属専任教員への取材を受け付けています。取材可能な内容は、個別教員の研究内容、各種コメント、解説等です。取材等をご希望の場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

なお、中央大学に関する取材を希望される場合は、本学広報室
(電話：042-674-2050、メールアドレス：kk-grp@g.chuo-u.ac.jp) までご連絡ください。

中央大学総合政策学部事務室

住所：東京都八王子市東中野742-1

電話：042-674-4111

e-mail：fps-staff-grp@g.chuo-u.ac.jp

取材申込をされる場合は、以下の情報をお伝えください。

1. 申込者氏名と連絡先

所属（ふりがな）：

氏名（ふりがな）：

電話番号：

メールアドレス：

2. 取材希望先の情報

取材対象：

3. 取材内容

取材希望日時： 年 月 日： ～：

(候補日等)：

取材場所：

取材人数：

放送番組名・誌名：

放送・出版予定日：

企画の趣旨・目的：

取材内容：

質問事項・備考：

※本ガイドブックに掲載されている情報は、2021年4月現在のものです。

専門分野	氏名	主な著書・論文	主な取組
コーポレート・ガバナンス経営学	青木 英孝 教授 (あおき ひでたか)	『日本企業の戦略とガバナンス「選択と集中」による多角化の実証分析』(中央経済社) 『企業統治と成長戦略』共著(東洋経済新報社) 『日本の企業統治: その再設計と競争力の回復に向けて』共著(東洋経済新報社) 『日本企業 変革期の選択』共著(東洋経済新報社) 『Benchmarking Business Unit Governance in Turbulent Times: The Case of Japanese Firms』 『Boardroom Reform in Japanese Business: An Analysis of the Introduction of the Executive Officer System and its Effects』	2019年9月26日 リクルート・エグゼクティブ・エージェントの「Report」取材コメント掲載 2016年8月18日 The Japan Times "Governance improves at Japan Inc., but scandals show compliance remains a challenge" 取材コメント掲載 2016年6月10日 経済産業研究所主催 RIETI政策シンポジウム「企業統治改革と日本企業の成長」にて講演。 『コーポレートガバナンスと企業不祥事』 2015年7月22日 朝日新聞 朝刊 9ページ <考論>「社外取締役 限界明らかに」 2015年7月2日 日本経済新聞 朝刊 33ページ 『企業統治巡る議論 活発に』
政治心理学 政治行動論 実験政治学	荒井 紀一郎 准教授 (あらい きいちろう)	『参加のメカニズムー民主主義に適應する市民の動態ー』(木鐸社, 2014年) 『Do Boundary Consolidations Alter the Relationship between Politicians and Voters? Case of Municipal Mergers in Japan.』共著, Local Government Studies, (2020) 『戦争と代表: 2つの民主主義の共舞』共著, 選挙研究35(2):5-18,(2019) 『Examining the Effect of Providing a Pen on the Response Rate to a Mail Survey.』共著, Behaviormetrika 43(2):83-102,(2016) 『民意のベースラインー新聞報道による議題設定効果の測定ー』,年報政治学2014(0):105-123,(2014)	読売新聞 2019年7月13日朝刊「2019年参院選立候補者アンケート」調査協力およびコメント 熊本日日新聞 2019年5月14日朝刊4面「熊本地震被災者 16年参院選、17年衆院選」 読売新聞 2017年10月14日朝刊「2017年衆院選立候補者アンケート」調査協力およびコメント ニコニコ生放送 2015年10月31日「ニコニコネット調査4月号」出演 ニコニコ生放送 2015年4月28日「ニコニコネット調査4月号」出演
英語教育学 通訳教育研究	安藤 香織 特任助教 (あんどう かおり)	『Do Post-Reading-Questions in EFL / ESL Reading Textbooks Improve Cognitive Skills?』, 共著, Asian Journal of Education and e-Learning 2-6 『英語授業における思考力を促す発問についての考察』, 共著, 国際教育研究所紀要(24)	
日朝関係史 朝鮮近代社会史	李 熒娘 教授 (い ひょうなん)	『カトリックと文化ー出会い・受容・変容』共著(中央大学出版部) 『布施辰治と朝鮮』共著(高麗博物館) 『東アジアの国民国家形成とエンター』共著(青木書店) 『戦間期の東アジア国際政治』共著(中央大学出版部) 『植民地朝鮮の米と日本』(中央大学出版部)	
民族学(文化人類学、民俗学) ロシア史 ロシア・日本連地域研究	伊賀上 菜穂 教授 (いがうえ なほ)	『ロシアの結婚儀礼ー家族・共同体・国家』(彰流社) 『ロシア正教古儀式派の歴史と文化』共著(明石書店) 『ポスト社会主義以後のスラヴ・ユーラシア世界』共著(風響社) 『満洲におけるロシア人の社会と生活ー日本人との接触と交流』共著(ミネルヴァ書房) 『東北アジア』共著(朝倉書店)	
国際関係論(安全保障理論) アメリカ外交 東アジアの国際関係	泉川 泰博 教授 (いずみかわ やすひろ)	Gilbert Rozman, ed., Japan-Russia Relations: Implications for the U.S.-Japan Alliance (Washington, DC: Sasagawa USA 2016). 共著 その他 『To Coerce or Reward? Theorizing Wedge Strategies in Alliance Politics.』 Security Studies 22:2 (2013) 『社会科学のケース・スタディ』翻訳(勁草書房 2013年) 『オバマ政治を採点する』共著(日本評論社 2010年) 『アメリカ外交の諸潮流ーリベラルから保守まで』共著(日本国際問題研究所 2007年)	2017年4月7日 NHK WORLD TV NEWSROOM TOKYO "Summit Stars" 出演 2017年1月19日 NHK WORLD TV NEWSROOM TOKYO "Trump and Asia" 出演 2016年11月11日 毎日新聞 「論点 トランプ大統領の衝撃 東アジア秩序への影響懸念」コメント掲載 2016年10月13日 北海道新聞 「進展するか領土問題『国後』』「択捉」が焦点 ロソ共同宣言締結60年」 2015年2月11日 米国防務省DCのカーネギー国際平和財団で「安保政権における日本の北東アジア政策」と題する講演
南アジア地域研究 宗教学 インド思想	井田 克征 准教授 (いだ かつゆき)	『世界を動かす聖者たち』平凡社新書, 2014年, 239頁。 『ヒンドウタントリズムにおける儀礼と解釈』昭和堂, 2012年, 314頁。 The Historical Development of Bhakti Movement in India: Theory and Practice, Manohar Publishers, 2011, 299pp. (共編) 『第3章: 宗教』『第四章: 哲学・思想』『ようこそ南アジア世界へ』石坂晋哉ほか編, 昭和堂, 2020年, pp.59-76, 79-95. (分担執筆) 『聖地と物語ーマハースバーク教団の事例から』『聖地のポリティクスーユーラシア地域大國の比較から』杉本良男・松尾瑞穂編, 風響社, 2019年, pp. 87-112. (分担執筆)	
民俗学／歴史学(日本)	岩田 重則 教授 (いわた しげのり)	『日本鎮魂考ー歴史と民俗の現場から』(青土社) 『天皇墓の政治民俗史』(有志舎) 『宮本常一ー逸脱の民俗学者』(河出書房新社) 『いのちをめぐる近代史ー聖胎から人工妊婦中絶へ』(吉川弘文館) 『戦死者靈魂のゆくえー戦争と民俗』(吉川弘文館)	中央大学「知の回顧」第108回 『『お墓』の民俗学』出演
宗教社会人類学 比較文明学	加藤 久典 教授 (かとう ひさのり)	『文明の未来』共著(東海大学出版部 2014年) 『Islam di Mata Orang Jepang』(Buku Kompas 2014年) 『Spirituality and Civilization Sustainability in the 21st Century』共著(Nova Publishing 2013年) 『地球時代の文明学(2)』共著(京都通信社 2012年) 『Kangen Indonesia』(Buku Kompas 2012年) 『東南アジアから世界を理解する』(Chuo Online)	2015年12月11日 「じゃかるた新聞」 『Internasional Tribune』 『Republika TV』
地域経済学 公共政策	川崎 一泰 教授 (かわさき かずやす)	『地域再生の失敗学』共著(光文社新書 2016年) 『官民連携の地方再生』(勁草書房 2013年) 『地域の資源配分と生産性向上政策』共著 分担執筆 徳井丞次編『日本の地域別生産性と格差』(東京大学出版会 2018年)第7章所収 『官民連携の積極投資で地域の魅力を高めよ』分担執筆, 時事通信編『全論点人口急減と自治体消滅』(時事通信社 2015年)第2部所収	2018年11月福島テレビ「テレポータプラス」出演 2017年3月19日テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」出演 2011年9月10-11日テレビ東京「モーニングサテライト」出演 2016年12月6日公明新聞 2007年6月19日新潟日報
現代アメリカ演劇	黒田 絵美子 教授 (くろだ えみこ)	訳書『マスタークラス』(劇文企画) 『伝統文化の空間演出』(Chuo Online) 『文化ってなんだらう?ー地域文化振興の実習を通して学ぶこと』(Chuo Online)	翻訳 2015年5月16日～5月31日上演「ルーマーズ ロから耳へ、耳から口へ」 栗山民也演出「オレアナ」のアフタートークショーに出演
スポーツ政策研究 スポーツSDGs開発学	小林 勉 教授 (こばやし つとむ)	『スポーツで挑む社会貢献』(劇文企画) 『地域活性化のポリティクス』(中央大学出版部) 『スポーツによる国際貢献への熱狂が遠り出すもの』共著『2020東京オリンピック・パラリンピックを社会学する: 日本のスポーツ文化は変わるのか』(劇文企画) 『社会開発とスポーツ』『計画行政』日本計画行政学会 『スポーツを通じた国際開発の潮流』『スポーツ白書2020』	2021年3月25日『Fitness Business』「健康産業のイノベーション」にて「最重要課題は高齢者の健康二次被害 国全体で意識改革が必要に」コメント掲載 2020年3月12日 『Sports Graphic Number(文藝春秋)』「新刊ドラフト会議」にて『野球で、人を教おう』(岡田真里著)の書評掲載 2019年8月19日 朝日新聞「Football FOCUS スタジアムにお年寄り」コメント掲載 2018年12月14日 朝日新聞(群馬県版)「公益性高めて リーグ側も乗教に」コメント掲載

専門分野	氏名	主な著書・論文	主な取材歴
中東地域研究 イスラーム社会思想 異文化経営	櫻井 秀子 教授 (さくい ひでこ)	『イスラーム金融：贈与と交換、その共存のシステムを解く』(新評論) 『Toward a socially rational management: insights from Japanese and Islamic business ethics』(Emerald) 『アリー・シャリーアティー：イスラーム再構築の思想』(翻訳)(原典ベルシャ語)(大村書店)	
企業の社会的責任 企業統治 経営財務	佐々木 隆文 教授 (ささき たかふみ)	『コーポレートガバナンスと無形資産投資』、証券アナリストジャーナル56(7)、2018年 "Pension Accrual Management and Research and Development Investment," Accounting & Finance 57(4), 2017 『社外取締役のインセンティブ』、証券アナリストジャーナル 55(9)、2017年 "Financial Cash Flows and Research and Development Investment," Pacific-Basin Finance Journal 39, 2016. "The Effects of Liquidity Shocks on Corporate Investments and Cash Holdings: Evidence from Actuarial Pension Gains/Losses," Financial Management 44(3), 2015.	
通信政策 通信経済学 インターネット政策	実積 寿也 教授 (つづみ としや)	Net Neutrality. In H. Mitomo (Ed.) <i>Telecommunications Policies of Japan</i> (pp. 201-220). Springer, 2020年 『通信産業の経済学 R1』、九州大学出版会、2019年 『OTT産業をめぐる政策分析：ネット中立性、個人情報、メディア』(共著)、勁草書房、2018年	2021年1月20日 朝日新聞 朝刊 p.13 交論「携帯料金『官製値下げ』」内インタビュー記事 2020年12月17日 日本経済新聞 朝刊 p.13 「5G料金、米韓の1～3割高」内コメント 2019年11月27日 読売新聞 朝刊 p.13 「解説 セローレーティングサービス」内コメント 2018年10月24日 日本経済新聞 朝刊 p.28 経済教室「スマホ料金問題の論点(上)」 2015年4月25日 『週刊東洋経済』「ネット中立性に関して」(pp.42-43)
環境社会学 計量社会学	篠木 幹子 教授 (しのき みきこ)	『環境問題へのアプローチ—ごみ問題における態度と行動の矛盾に関する正当化メカニズム』(多賀出版) 『個人と社会の相克—社会的ジレンマアプローチの可能性』(ミネルヴァ書房) 『個人の行動と環境問題』(Chuo Online)	
中国考古学 仏教考古学 東西文化交流史	篠原 典生 助教 (しのはら のりお)	『西天伽藍記』(蘭州大学出版社)2012年 『岡木舒克仏教故事図考』(『西域研究』2008年第3期) 『脱摩羅薩来仏寺伽藍布置及分期研究』(『石窟学研究』創刊号)2010年 『空海と日本寺院中の唐代仏像』(『美成在久』2018年第01期)	2005年 NHKスペシャル「新シルクロード 第6集 敦煌 石窟に死す」取材協力
ムスリム社会の民間信仰 在日ムスリムの宗教生活	清水 芳見 教授 (しみず よしみ)	『アラブ・ムスリムの日常生活 ヨルダン村落滞在記』(講談社現代新書) 『イスラームを知ろう』(岩波書店 岩波ジュニア新書) 『文化人類学講義 文化と政策を考える』共編(八千代出版) 『イスラーム世界』共編(岩波書店) 『下中民俗誌 新潟県上越地方—村落の生活と信仰』(新潟県民俗学会)	2005年 NHKテレビ「アラビア語会話」12回ゲスト出演
ヨーロッパ統合とEU法政策	庄司 克宏 教授 (しょうじ かつひろ)	『トランスナショナル・ガバナンス—地政学的思考を越えて』(共編者)岩波書店、2021年5月刊行予定 『ブレグジット・パラドクス—欧州統合のゆくえ』岩波書店、2019年 『欧州ポピュリズム—EU分断は避けられるか』ちくま新書、2018年 『新EU法 基礎篇』『新EU法 政策篇』岩波書店、2013年、2014年 『欧州連合—統治の論理とゆくえ』岩波新書、2007年、他多数	『英国とEUの行方(上) 薄氷合意も不安定要因多く』日本経済新聞(経済教室)、2021年2月3日 『EUのコロナ復興基金構想 ECB依存限界、財政にかじ』日本経済新聞(経済教室)、2020年7月2日 『EU新体制と欧州統合のゆくえ』JNHK視点、論点、2019年12月23日 『英新政権とEU離脱を占う』日本記者クラブ会見、2019年8月1日 『EU「離脱トミ」は起きるのか? ~イギリス国民投票のゆくえ~』JNHKクロースアップ現代プラス、2016年6月22日、他多数
行政官理 行政改革	関 有一 教授 (せき ゆういち)	『わかりやすい行政手続法』共著(有斐閣) 『地方の創生について』(Chuo Online)	
文化人類学 法と開発	高野 さやか 准教授 (たかの さやか)	『ポスト・スハルト期インドネシアの法と社会 裁くことと裁かないことの民族誌』(三元社)	
情報社会学	田代 光輝 特任准教授 (たしろ みつてる)	『情報倫理—ネットの炎上予防と対策—』共立出版 『スマートフォン利用の生活時間への影響分析—神奈川県および全国の高校生へのアンケート調査から—』情報社会学会誌、Vol.14 No.1、2019年8月、pp.25-34 『人のつながりの「スケーラビリティ」の検証及び、要素への分解可能性検証』情報社会学会誌 Vol.13 No.1、2018年8月、pp.33-43 『Construction and verification of a power distribution model that uses graph theory and considers the ease of connection』Journal of Transformation of human behavior under the influence of The Infoscioconomics Society Vol.2、2017年2月、pp.15-pp24	TBSサンデーモーニング「風をよむ〜小衆社会〜」2016年4月3日 東京新聞「核心」ネット選挙運動 有権者が主役 多摩大情報社会学研究所 田代 光輝氏に聞く6月29日 朝日新聞 朝刊社会面「エンブレム酷似、ネット発の追及緩まず」検証が續々2015年9月2日 The Japan Times「Olympics logo scandal highlights power of the Internet critic」2015年9月3日 朝刊 日本経済新聞 「オンラインゲーム通じ犯罪被害 子ども標的、大麻勧誘も」2020年2月16日
組織法 犯罪統御	堤 和通 教授 (つづみ かずみち)	『瀧美東洋先生退職記念特集号(2005年7月)』 『刑事法運用に関する(非)功利主義の基本枠組み』法学新報(中央大学出版部)	
英国文化文学研究	永松 京子 教授 (ながまつ きょうこ)	『Humour in The Life of Thomas Hardy 1840-1928』(『ハーディ研究』第36号) 『The WoodlandersのMartyr South再考』(『ハーディ研究』第29号) 『トマス・ハーディ全貌』共著(音羽書房鶴見書店) 『トマス・ハーディの生涯』共訳(大阪教育図書) "Silence in Under the Greenwood Tree" (Proceedings of the Second International Conference on Narrative) (Nagoya University Press)	
国際金融論 金融政策	中村 周史 准教授 (なかむら ちかふみ)	『Exchange rate risks in a small open economy.』 Journal of Financial Economic Policy, 8(3), 2016. 『ユーロ圏危機とその影響と対応』共著(東京大学出版会) 『The Oxford Handbook of The Economics of The Pacific Rim』共著(Oxford University Press) 『グローバル・インバランスと国際通貨体制』共著(東洋経済新報社) 『国際経済の論点』共著(文真堂)	2015年10月24日 「週刊ダイヤモンド」で「ユーロ圏危機と世界経済」(東京大学出版会)紹介 2013年02月11日 El Punt / Avui(スペイン)でアベノミクスでの金融政策に関する解説

専門分野	氏名	主な著書・論文	主な取体験
経営学 国際経営論	林 正 准教授 (はやし ただし)	『はじめての国際経営』共著(有斐閣) 『国際ビジネス理論』共著(中央経済社) 『多国籍企業の変革と伝統: ユニリーバの再生(1965-2005)』共訳(文真堂) 『ビューティービジネス「美」のイメージが市場を作る』共訳(中央経済社) 『ラブマン教授の国際ビジネス必読文献50撰』共訳(中央経済社)	
環境学	HARRISON, Brian 教授 (はりすん ぶらいあん)	"Noise annoys: traffic-generated noise pollution in Japan" "Japan's breath-taking battle with traffic-generated particulate air pollution." "Non-greenification techniques for mitigating the heat island effect in Tokyo" "Ecotourism in a pristine environment: A case study of South Georgia and Antarctica" "The impact of a tourist boom in an environmentally-sensitive region: A case study of Ladakh (Kashmir, India)"	
風・環境問題に関する数値流体解析 地震防災	平野 廣和 教授 (ひらの ひろかず)	『実験貯水槽を用いたのバルジング振動に関する振動実験』(土木学会論文集 2017) 『円筒型タンクにおける浮体式制振装置を用いたスロッシング対策の検討』(土木学会論文集 2015) 『変水槽のスロッシング対策のための浮体式制振装置の開発』(土木学会論文集 2015) 『スロッシング発生時に貯水槽壁面を受ける動水圧に関する実物実験』(土木学会論文集 2014) 『地震災害発生時の「命の水」を守るためには』(Chuo Online 2016年5月12日)	2017年1月22日 NHKスペシャル「シリーズMEGA CRISIS 巨大危機～脅威と闘う者たち～ 第4集 “地震大 火災”があなたを襲う～見えてきた最悪シナリオ～」取材協力 2016年11月17日 日刊工業新聞「広がる大学と中堅・中小連携」波平さん研究成果紹介 2016年6月17日 日本経済新聞「貯水タンクを守る『波平さん』中央大学が開発」 2016年4月27日 NHK首都圏ネットワーク出演(波平さん) 2015年12月1日 電気新聞掲載(波平さん)
言語学 第二言語習得	BATES, Daniel 特任助教 (べいつ だにえる)	"An Analysis of the TOEIC as a Placement test at Asia University" CELE Journal Vol.25, pp.17-30, 2017. "An Analysis and Review of the 2017 Freshman English Placement Test at Asia University" CELE Journal Vol.26, pp. 1-12, 2018. "More than just Language Proficiency: Designing a Speaking Test for Study Abroad Candidates" CELE Journal Vol.27, pp.1-17, 2019. "A Case Study Outlining the Linguistic Landscape of Asia University" CELE Journal Vol.29, pp.1-14, 2021.	
日中文化の比較研究	彭 浩 教授 (ほう こう)	『現代中国文化の光芒』(中央大学出版部)2010年9月 『現代中国文化の軌跡』共著(中央大学出版部)2005年3月 『日本論: グローバル化する日本』共著(中央大学出版部)2007年3月 『面向21世紀的日本文化政策(21世紀に向かう日本の文化政策)(現代化と政府科学政策)』(経済科学出版 社)(中国)2000年10月 『伝統文化における風流の美——魏晉南北朝時代と室町時代を中心に——』(中央大学人文研紀要86号2017 年)	公益財団法人三井文庫主催の「由井常彦三井文庫長対談シリーズ: 海外の識者が視る日本の『いま』」第4回 『三友新聞』2018年6月7日 『比較文化の視点から見た日本と中国の茶文化』『和華』第10号 2016年4月
文化の歴史 英文学	MATHEWS, Cy Elza 助教 (ましゆーず、さい えるぞ)	Reading and Writing Poetry for Second-Language Users: A Form-Based Approach. Japanese Journal of Policy and Culture 27, pp.37-56, 2019 George Sterling's "A Wine of Wizardry": Romanticism, Decadence, and the Fantastic. English Language and Literature 59, pp. 53-70, 2019 Approaches to Pakeha Identity in Postcolonial Aotearoa/New Zealand. Japanese Journal of Policy and Culture 26, pp. 45-56, 2018 Frontiers of Serbia: Representations of Serbia and the Serbs in the 18th and 19th century British imagination. Japanese Slavic and East European Studies 38, pp. 66-76, 2017 Crow and Vučija so: Locations of Indeterminacy in Ted Hughes and Vasko Popa. Comparative Literature Studies 47.2, pp 159-84, 2010	
憲法 情報法	宮下 紘 教授 (みやした ひろし)	『プライバシーという権利』(岩波書店・2021) 『個人情報保護規則』(勁草書房・2018) 『ビッグデータの支配とプライバシーの危機』(集英社新書・2017) 『事例で学ぶプライバシー』(朝陽会・2016) 『プライバシー権の復権』(中央大学出版部・2015)	2021年3月23日 テレビ朝日報道ステーション「LINE個人情報管理 問題点は？」 2020年5月15日 朝日新聞「進むビッグデータの活用プライバシー不安73%」 2020年4月9日 日本経済新聞「コロナ禍のデジタル監視、個人情報蓄積の懸念も」 2020年1月6日 NHKあさイチ「どうなる？ キャッシュレス新時代」 2019年10月29日 NHKクローズアップ現代+「人事・転職ここまで!? AIがあなたを点数化」など
言語学 日本人の言語習得の特徴 アメリカの言語政策と移民問題	村上 和賀子 教授 (むらかみ わかこ)	『アメリカ日系移民二世の教育—『米國加州教育局検定日本語讀本』から見てくると—』『人文研紀要』第86 号(中央大学人文科学研究所 2017年) 『ハワイ帰りの島民たち—移民の島周防大島—』『人文研紀要』第83号(中央大学人文科学研究所 2016年) 『グローバル化に対応した公立小学校英語教育—周防大島町教育委員会の取り組み—』『人文研紀要』第80 号(中央大学人文科学研究所 2015年) 『日本論: グローバル化する日本』共著中央大学政策文化総合研究所叢書5(中央大学出版部 2007年)	
NPO/NGO論 トランスナショナル・シビルソサエティ	目加田 説子 教授 (めかた もとこ)	『国境を超える市民ネットワーク』(東洋経済新報社) 『行動する市民が世界を変えた』(毎日新聞社)	
財政学 地方財政論	持田 信樹 教授 (もちだ のぶき)	『日本の財政と社会保障—給付と負担の将来ビジョン』東洋経済新報社、2019年 『地方債の経済分析』(共編)有斐閣、2018年 『平成財政史』5巻(共著)、財務省財務総合政策研究所、2015年 『地方財政論』東京大学出版会、2013年 『地方消費税の経済学』(共著)有斐閣、2010年	2020年2月24日読売新聞一面「奨学金返済、自治体肩代わり」コメント
アメリカ文化研究	山城 雅江 准教授 (やましろ まさえ)	『アメリカ文化研究の現代的諸相』共著(中央大学出版部) 『Popの交錯する地勢アメリカノワーホルと沖繩のポップ文化誌』(学術出版会) 『メディア・リテラシーの現在』共著(ナカニシヤ出版) 『時代を聞く』共著(せりか書房) 『『アメリカン・ドリーム』から見るアメリカノ『夢』の行方』(Chuo Online)	
社会学(日独比較研究) 外国人のためのドイツ語教育	JAMBOR, Adam 特任助教 (やんぼーあむ あだむ)	『ドイツのエネルギー転換における自治体政策と市民参加の歴史と現状—『風力首都』リヒテナウ市の事例研 究』。論文、『総合政策研究』第28号、2021年 "Japans Jugend und der Rückzug in die Heimat"(地元に籠る日本の若者)ドイツ語共著 Japan der Regionen - Demografischer Wandel, Revitalisierung und Vielfalt der Peripherie, 2019年 Das japanische Modell der Arbeitsplatzsuche: Historische Entwicklung und gegenwärtige Situation(日本の就労 制度—その歴史的発展と現状について)。論文, Japan 2017 - Politik, Wirtschaft und Gesellschaft, 2017年	

専門分野	氏名	主な著書・論文	主な取材歴
哲学 倫理学	<p style="text-align: center;">横山 陸 准教授 <small>(よこやま りく)</small></p>	<p>Selbstgebung und Selbstgegebenheit (宗教現象の自己贈与と自己所与), ドイツ語共著, Verlag Karl Alber, Germany, 2018年 『生命倫理学』(ディーター・ビルンバッハ著), 共訳, 法政大学出版局, 2018年 『他者の心の知覚について』, 論文, 『実存思想論集』第33号, 2018年 『マックス・シェラーにおける感情の哲学』, 論文, 『現象学年報』第33号, 2017年 『教養としての生命倫理』, 共著, 丸善出版, 2016年</p>	
歴史社会学 移民研究 環太平洋地域研究 コリアン・ディアスポラ研究	<p style="text-align: center;">李 里花 准教授 <small>(りりか)</small></p>	<p>『「国がない」ディアスポラの歴史: 戦前のハワイにおけるコリア系移民のナショナリズムとアイデンティティ』(かんよう出版)2015年 『ハワイにおけるアイデンティティ表象: 多文化社会の語り・踊り・祭り』共著(お茶の水書房)2015年 "Inventing Korean Tradition in Hawaii: Race Relations and Modernization of Korean Immigrant Women in prewar Hawaii", <i>Women and History (Korean Association of Women's History)</i> 28, 2017年 『한국 근대 여성의 미주 지역 이주 및 유학 (近代アメリカ地域における韓国女性の移住と留学に関する研究)』共著(韓国・韓国学中央研究院出版部)2019年</p>	<p>2016年5月20日『週刊読書人』(第3140号)で『「国がない」ディアスポラの歴史』の紹介と書評 2017年春季号 司馬遼太郎記念館会誌『遼』で『「国がない」ディアスポラの歴史』の紹介</p>